

## 学校質問調査の概要

● 調査実施校：小学校 1170校 中学校 1363校（暫定）

### ● データを見るにあたって

○グラフに示した各項目の割合（%）は、そのように回答した学校に在籍する特定学年\*の児童生徒の割合を示している（学校単位の集計ではないことに注意）。

\*小学校は6年生の児童、中学校は3年生の生徒で集計

例：「育成を目指す資質・能力や目指す児童像の明確化・具体化」が「十分できている」と回答した学校に在籍する小学校6年生児童の割合が40.7%、中学校3年生の割合が42.8%

○中学校のデータは、参考値として掲載している。

正確な値は、ペーパーテストを受けた生徒数の集計後に確定する。

なお、中学校調査は、令和5年11月～令和6年3月に実施しており、学校の学習環境への新型コロナウイルス感染症の影響が小学校調査時と比べて少なくなっているとみられる。

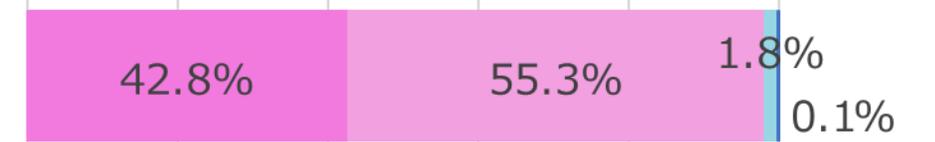
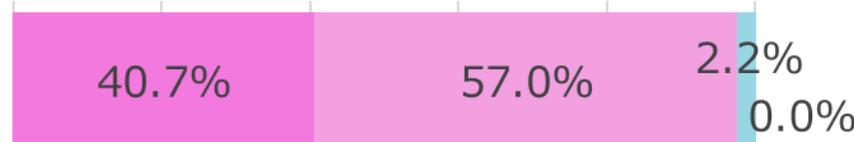
# 1. カリキュラム・マネジメントの実現状況

あなたの学校では、次の各項目について、どの程度実現できていると思いますか

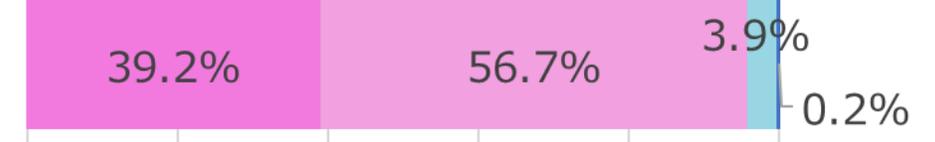
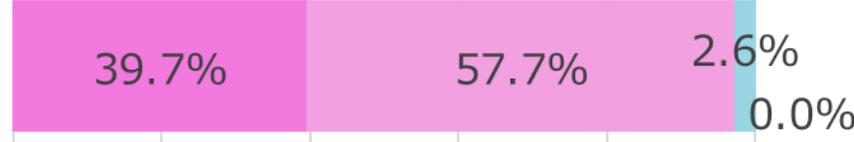
## 小学校

## 中学校

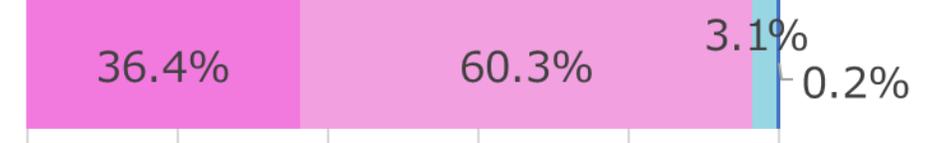
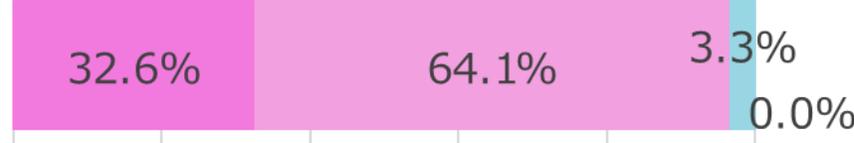
本校で育成を目指す資質・能力  
や目指す児童・生徒像の明確化  
・具体化



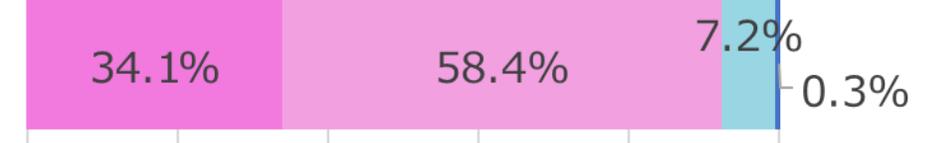
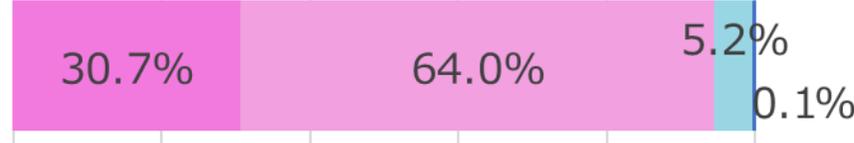
本校の教育目標を全教職員で  
共有するための組織的な取組



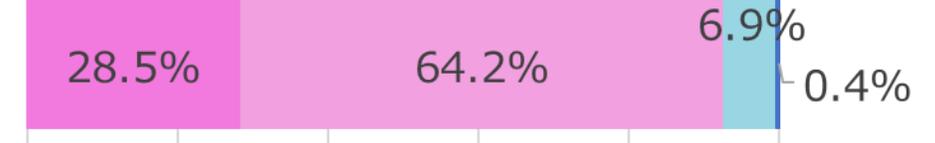
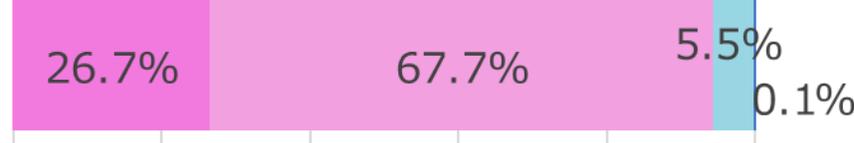
教育目標の実現に向けた教育  
課程の編成



教育課程の実施状況の定期的な  
評価



学習評価や教育課程の評価を  
教育課程の改善に生かす取組



教育課程の実施に必要な人的・  
物的な体制の確保・改善

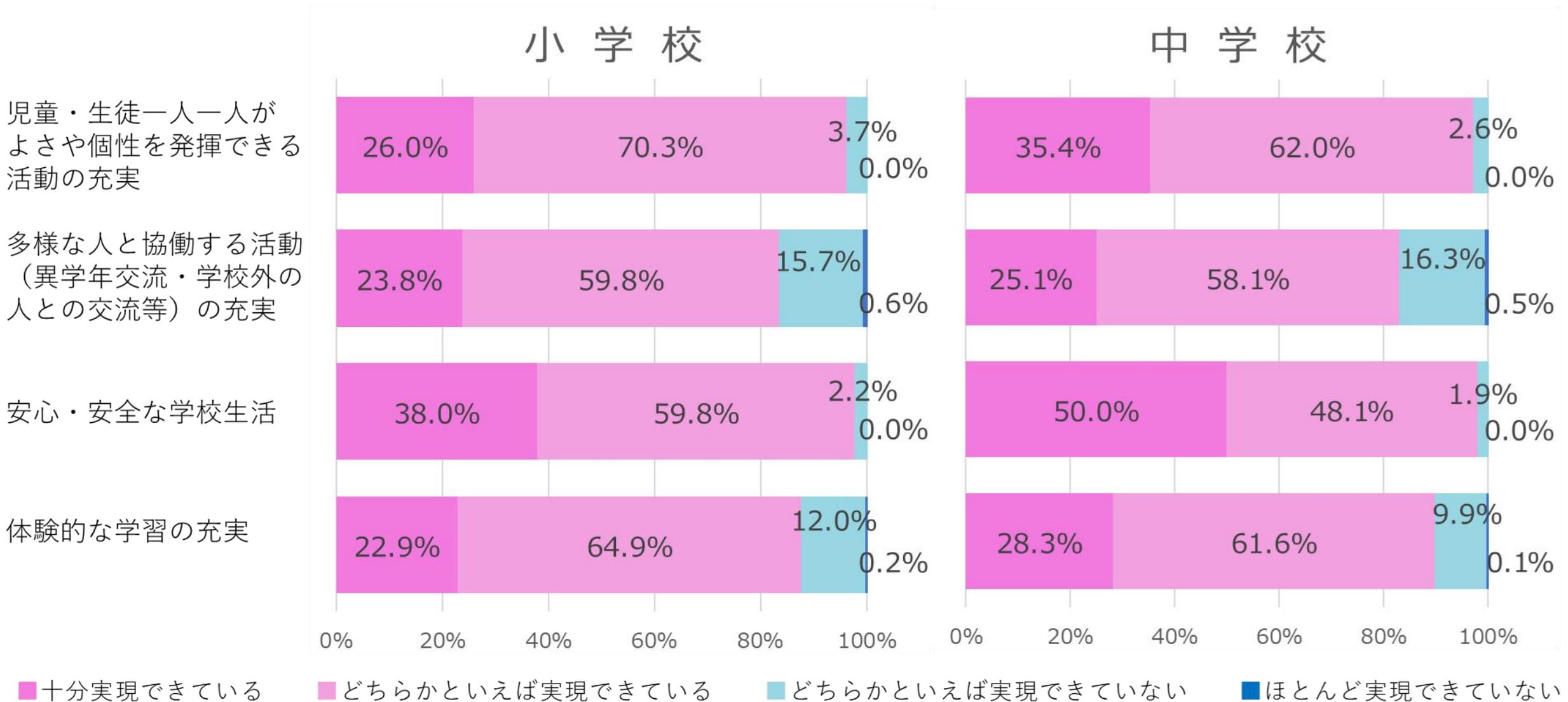


0% 20% 40% 60% 80% 100% 0% 20% 40% 60% 80% 100%

■ 十分実現できている ■ どちらかといえば実現できている ■ どちらかといえば実現できていない ■ ほとんど実現できていない

2. 教育の質の向上

あなたの学校では、次の各項目について、どの程度実現できていると思いますか



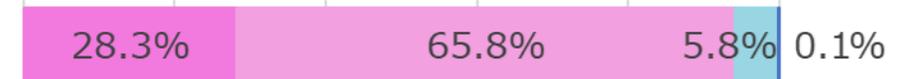
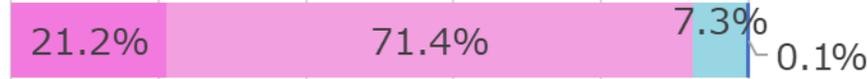
3. 資質・能力の育成、授業改善の取組

あなたの学校では、次の各項目について、どの程度実現できていると思いますか

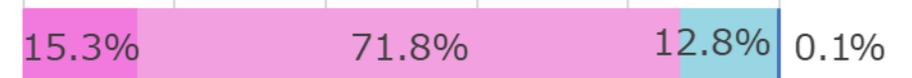
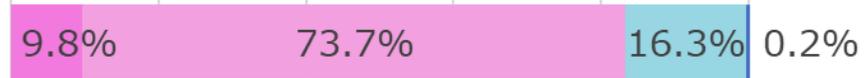
小学校

中学校

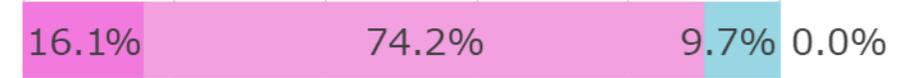
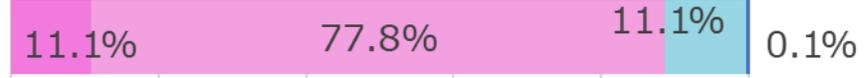
基礎的・基本的な知識及び技能の習得



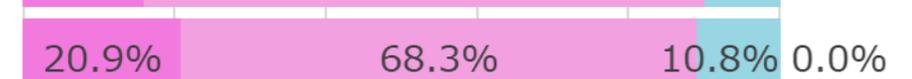
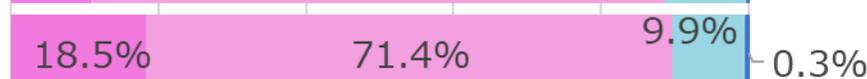
思考力、判断力、表現力等の育成



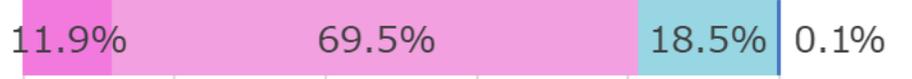
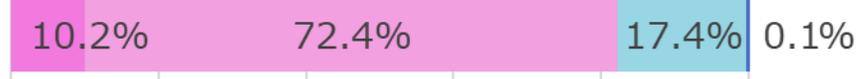
学びに向かう力、人間性等の涵養



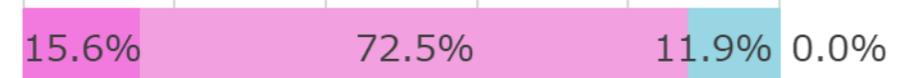
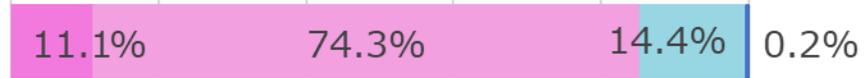
「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善



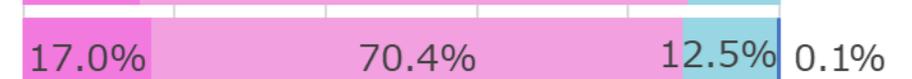
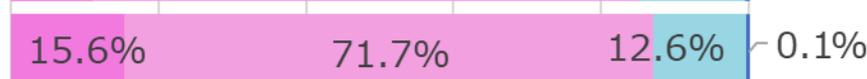
問題発見・解決能力の育成



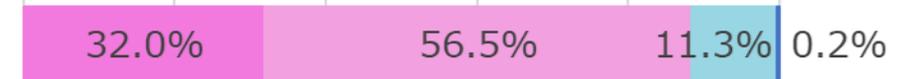
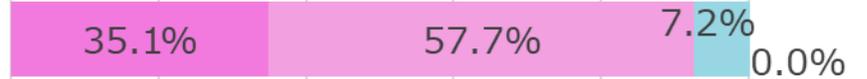
言語能力の育成



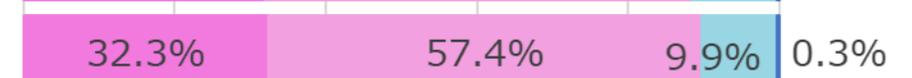
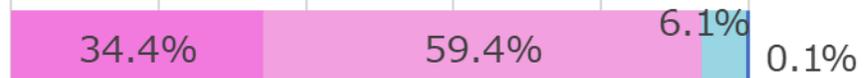
情報活用能力（情報モラルを含む）の育成



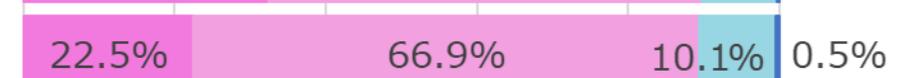
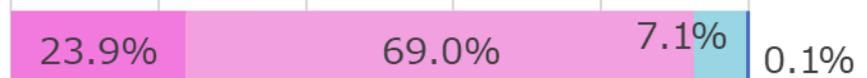
ICTを活用した学習の充実



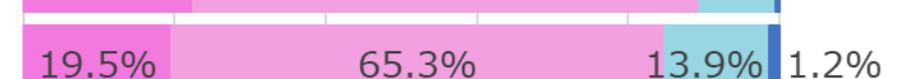
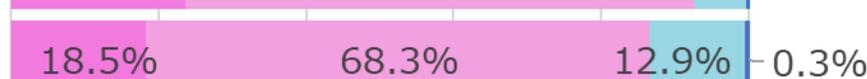
教育ICT環境の整備



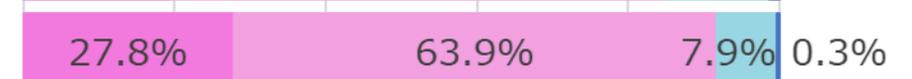
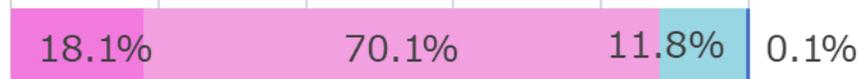
特別な配慮を必要とする児童・生徒（障害のある児童・生徒）への指導の工夫



特別な配慮を必要とする児童・生徒（日本語の習得に困難のある児童・生徒、不登校児童・生徒等）への指導の工夫



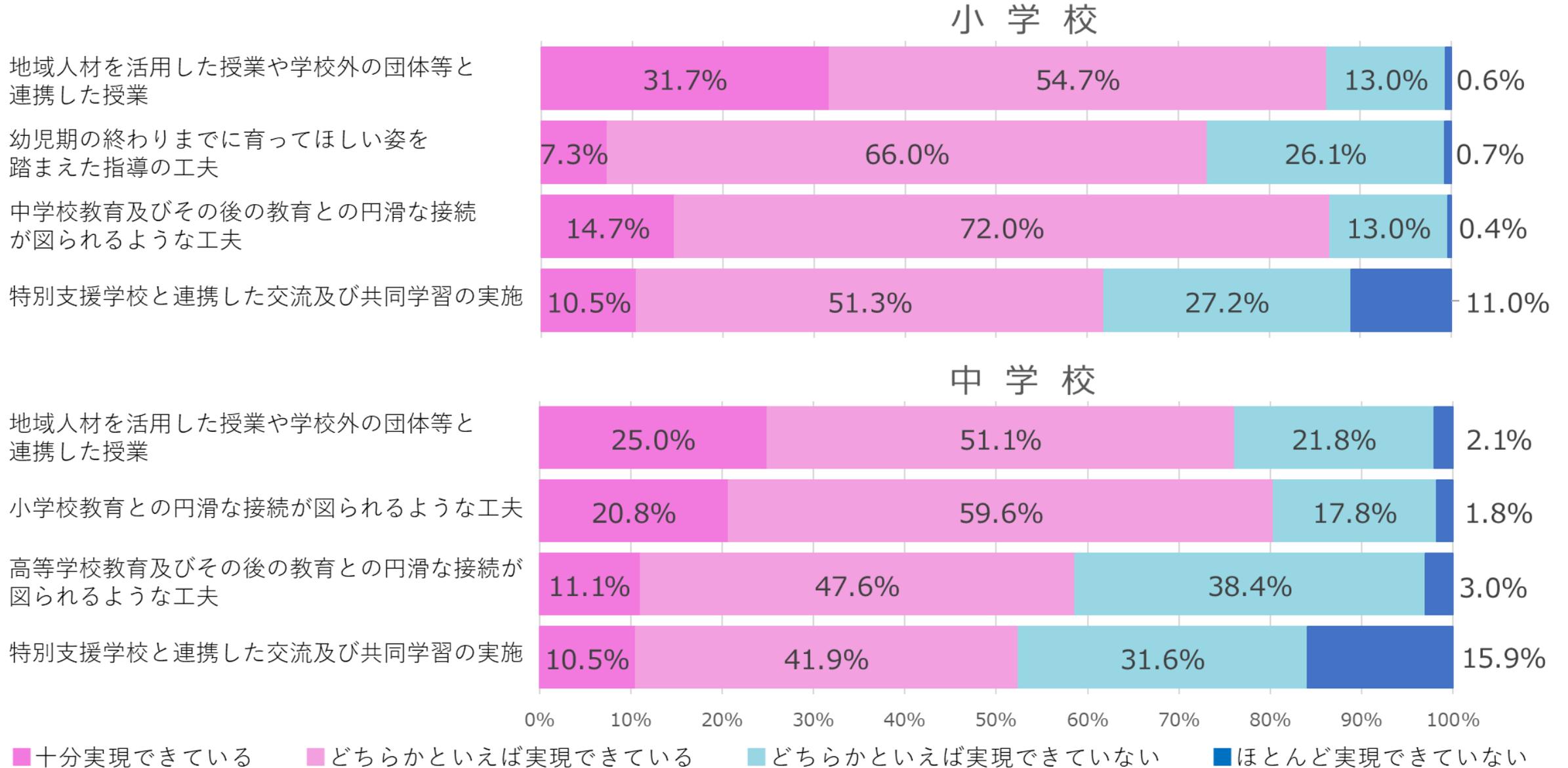
評価規準や評価方法の校内（学年会・教科等部会など）での共有



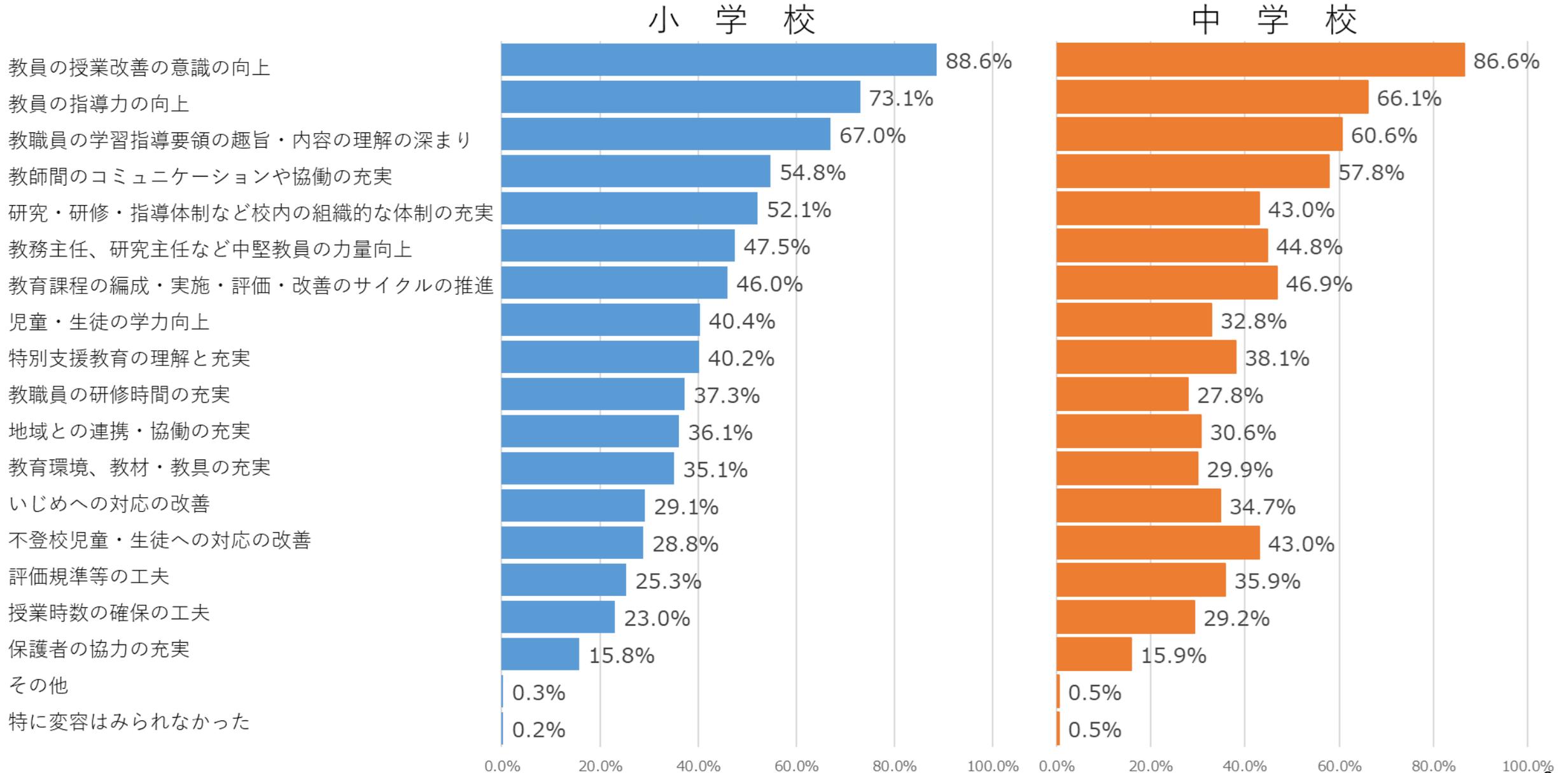
■ 十分実現できている
 ■ どちらかといえば実現できている
 ■ どちらかといえば実現できていない
 ■ ほとんど実現できていない

## 4. 接続・連携

あなたの学校では、次の各項目について、どの程度実現できていると思いますか



## 5. 学習指導要領の趣旨・内容の実現に向けて取り組んだことによってどのような変容がありましたか



6.あなたの学校では、学習指導要領の趣旨・内容の実現に向けて課題となっているのはどのようなことですか  
 学校調査（小学校・中学校）と教師調査（小学校）の回答比較

項 目	小学校	中学校	小学3年担任	小学4年担任	小学5年担任	小学6年担任
教職員の多忙化	73.1%	78.3%	72.2%	72.7%	72.3%	72.0%
必要な人員の確保（支援員など）	72.4%	62.0%	63.1%	62.5%	63.4%	61.8%
教職員の研修時間の確保	57.2%	51.2%	45.8%	47.6%	47.4%	48.5%
教員の指導力向上	49.0%	47.7%	55.5%	50.5%	50.2%	49.1%
特別な配慮を必要とする児童・生徒（障害のある児童・生徒）への指導体制	45.0%	34.8%	42.1%	40.1%	40.0%	30.9%
保護者への対応	34.8%	34.2%	39.1%	39.0%	40.8%	37.2%
特別な配慮を必要とする児童・生徒（日本語の習得に困難のある児童・生徒、不登校児童・生徒等）への指導体制	32.9%	34.4%	23.6%	25.6%	26.3%	21.8%
新型コロナウイルス感染症への対応	30.3%	3.7%	32.0%	29.7%	31.8%	29.8%
教材や学習活動に照らした評価方法の開発・改善	27.4%	35.3%	22.1%	20.2%	22.3%	18.1%
教育課程の編成・実施・評価・改善のサイクルの定着	23.8%	28.3%	24.8%	22.0%	21.4%	20.9%
外部人材・機関との連携	22.3%	21.9%	15.0%	12.4%	11.0%	11.1%
学習指導要領の趣旨に対する教職員の理解	20.9%	25.4%	30.2%	30.4%	29.7%	27.7%
記録や報告書等の文書作成・管理	20.2%	19.0%	29.4%	27.1%	30.4%	29.0%
教育環境、教材・教具の整備	19.8%	22.4%	29.9%	29.2%	29.7%	24.3%
通信ネットワーク環境の整備	18.4%	24.8%	19.1%	17.2%	20.2%	17.8%
学習評価の基本的な方針の策定・改善	16.8%	24.1%	18.5%	17.4%	17.4%	17.6%
本校で育成を目指す資質・能力の明確化	15.2%	15.4%	30.4%	26.1%	26.0%	21.7%
研究・研修など校内の組織的な体制	12.8%	20.8%	16.0%	14.0%	13.7%	13.9%
教職員間のコミュニケーションや協働	12.7%	18.7%	15.5%	11.1%	4.6%	14.6%
授業時数の確保	9.8%	18.5%	21.3%	17.8%	28.7%	18.9%
教職員の学校の経営方針への理解・協力	9.5%	13.0%	11.6%	8.2%	10.7%	9.0%
管理職のリーダーシップ	5.0%	8.2%	13.7%	9.1%	11.9%	8.3%
その他	1.0%	1.4%	1.5%	0.9%	0.7%	2.3%
特に課題となっていることはない	0.2%	0.3%	1.0%	0.7%	0.7%	0.6%

## 7. 今回の学習指導要領の改善事項に関して、あなたの学校での教育課程や学習指導の改善に与えた効果

## 小学校

## 中学校

主体的・対話的で深い学びの視点を示したこと

目標・内容を資質・能力の三つの柱で整理し示したこと

「見方・考え方」を示したこと

内容や時間のまとまりごとに学習指導と学習評価を考えることを明確にしたこと

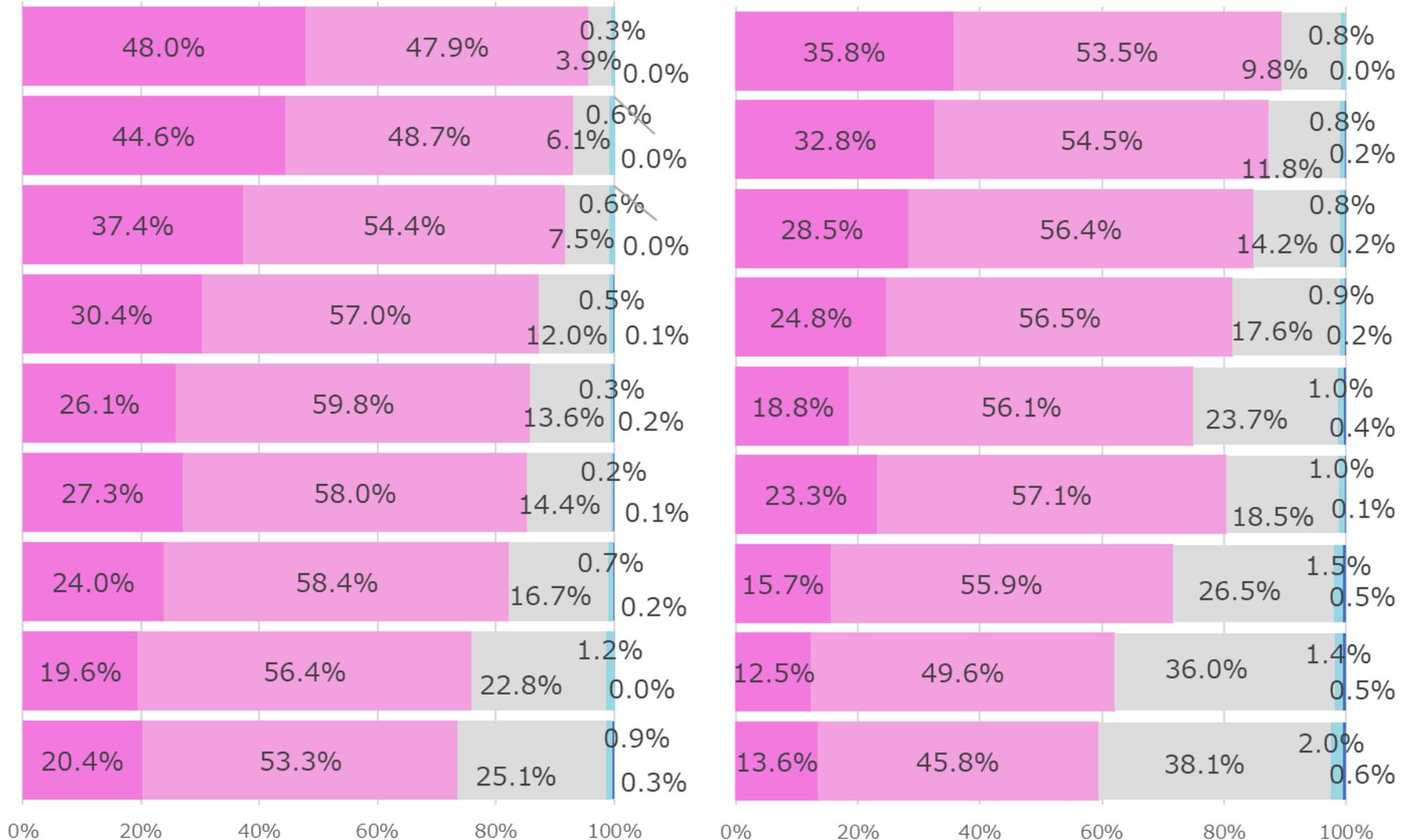
カリキュラム・マネジメントの三つの側面を示したこと

学習評価の意義や進め方について総則に規定したこと

カリキュラム・マネジメントと学校評価とを関連付けることとしたこと

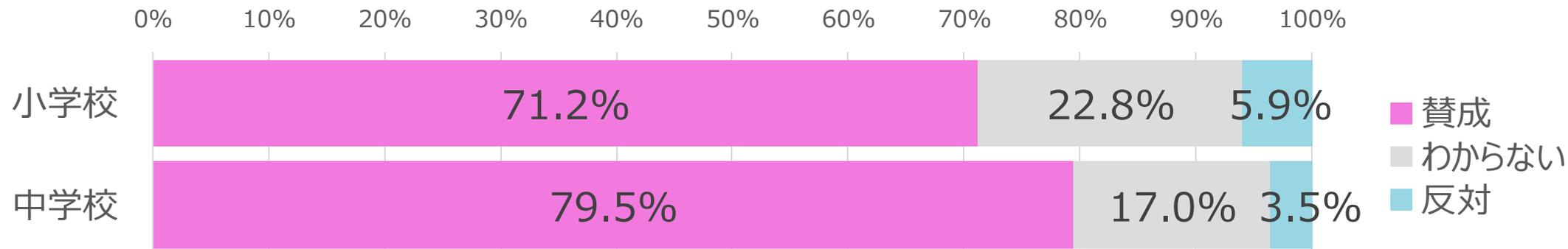
総則の章立てを構造化したこと

学習指導要領に前文を設けたこと



■ 大変効果的だった ■ まあ効果的だった ■ どちらともいえない ■ あまり効果的でなかった ■ 効果的ではなかった

8. 学校教育法施行規則に定める標準授業時数について、あなたの学校において、教育課程編成に係る学校の裁量を広げることに  
 どう思いますか。



8-2 【「賛成」の回答者への質問】 取り組んでみたいと思うことについて、当てはまるものを全て選んでください。

